

# 岡山働き方改革パイオニア企業事例紹介

## ヤンマー農機製造の働き方改革

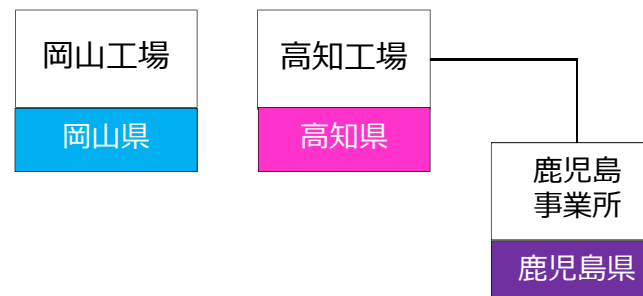
### 取り組み紹介

ヤンマー農機製造株式会社  
2020/2/19

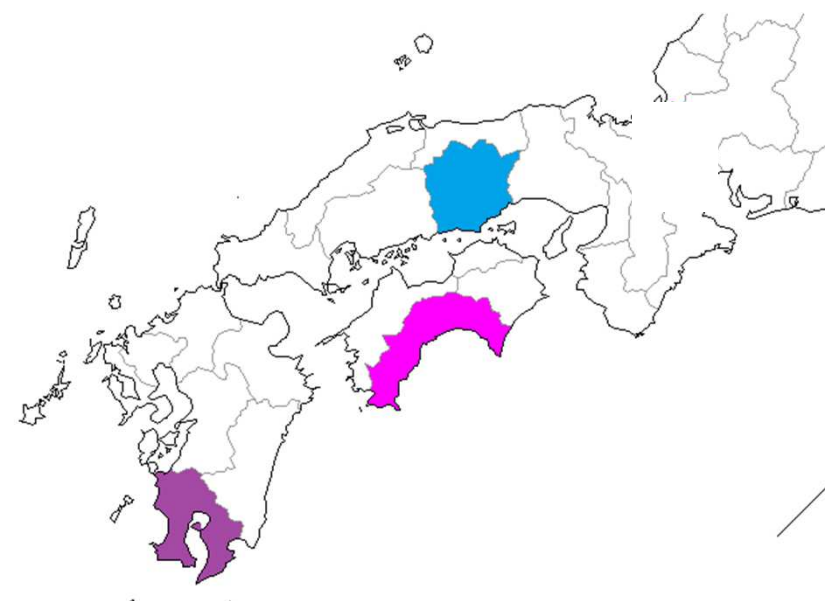
## ヤンマー農機製造の企業概要

設立日	2002年7月1日
資本金	9,000 万円
売上高 (2018年度)	676 億円
従業員数 (2019年4月1日現在)	727 名

### 国内生産拠点



### 海外グループ会社生産拠点



## 当社は3つの働き方改革に取り組んでいます

- **労働生産性の向上**
  - 一人当たりの労働生産性向上
  - 離職率の改善
  - 従業員満足度向上
- **非正規雇用の公平な制度化**
  - 公平な制度運営
  - 新人配属時の配慮
  - 社員登用制度の実施
- **長時間労働の是正**
  - 年休消化の推進
  - 残業抑制の推進
  - 勤務制度の多様化

# 1. 労働生産性の向上（1）

## ● 一人当たりの労働生産性の向上



▶ ミーティングコーナーの設置



▶ スカイプコーナーの設置

## 1. 労働生産性の向上（2）

- 離職率の改善

ストレスチェック

⇒ Web調査実施(毎年)

人材育成教育

⇒ スキルマップ教育、モノづくり研修

小集団活動

⇒ YWK改善活動、QCサークル活動

(約2,800件/2018) (職場毎1H/隔週)

- 従業員満足度の向上

エンゲージメント

⇒ アンケート調査実施（2年毎）

2015年から向上に向けて様々な  
取り組みをして、2017・2019と  
徐々に向上

福利厚生面充実

⇒ 売店、診療所、休憩室(喫煙/禁煙)  
夏祭り、フットサル大会

## 2. 非正規雇用の公平な制度化

- 公平な制度運営  
人材育成/福利厚生 ⇒ 正社員と同じ取扱い
- 新人配属時の配慮  
作業量の調整 ⇒ 習熟に合わせて段階的に引上げ  
(2～3ヶ月かけて一人前の作業量とする)
- 社員登用制度の実施  
制度の仕組み ⇒ 経験及び実績を評価のうえ  
社員登用の機会を定期的に  
設ける運用

## 3. 長時間労働の是正

- **年休消化の推進**  
月次定例会議で報告 ⇒ 重点項目として毎月実績報告
- **残業抑制の推進**  
推進活動内容 ⇒ ノー残業デー設定(毎週末日)  
残業パトロール(毎月労使合同)  
時間外管理(月別部門別実績)  
検診(問診、血圧・検尿・体重)
- **勤務制度の多様化**  
各種制度の運用 ⇒ 育児介護休暇、短時間勤務  
長欠者復帰プログラム(個別)  
半日勤務2週～職場復帰

## 4. 今後の課題（より付加価値の高い仕事へ）

- 仕事の改革

業務改善の4原則

※業務改善の切り口

⇒ ECRS(イクルス) 推進

① Eliminate(廃除)

② Combine(結合)

③ Rearrange(交換)

④ Simplify(簡素化)

- 業務生産性の向上

繰り返し業務の効率化

※事務処理の自動化

⇒ RPAの導入

① Robotics(ロボット化による)

② Process(業務の)

③ Automation(自動化)

資料作成効率化と活用

※データ分析～意思決定

⇒ BIの導入

① Business(企業活動に)

② Intelligence(必要な知識)





ご清聴ありがとうございました